

○種目別開催要項（案）

【バウンドテニス交流大会】

1 競技規則

大会開催時点での一般財団法人日本バウンドテニス協会制定の「バウンドテニス競技規則」を準用する。

2 競技方法

(1) 競技種目は団体ダブルス戦及びチーム別対抗B Tラリー戦とする。

(2) チーム編成は、次のとおりとする。

監督 1人

選手 6人（男子3人・女子3人、登録選手8人以内）

合計 8人以内

〔監督は、選手を兼任できるが、その際は選手としても登録すること。ただし、規程の登録選手数を超えて、監督が選手として登録することはできない。〕

※男子の代わりに女子の参加は認めるが、その逆は認めない。

(3) 団体ダブルス戦

① 男子、女子、混合ダブルスの3種目3ポイント制によるチーム別対抗戦とする。

② 参加チームを4チームごとのブロックに分け予選を行う。予選リーグを行った後、決勝及び各順位トーナメントを行う。

③ 各ゲームは7ゲームマッチとする。

④ 予選リーグにおいて同じ勝率の場合の順位は、次による。

ア 当該チームの対戦結果

イ 得失種目ポイント数差

ウ 得失ゲーム数差

エ 得失ポイント数差

オ すべて同じの場合は抽選とする。

⑤ 試合は男子、女子、混合の順で行い、2種目を先取しても第3種目を行う。

⑥ 同一選手が1試合において2種目に出場することはできない。

(4) チーム別対抗B Tラリー戦

① 1分間のゲームを3回行い、3回の合計得点で順位を決定する。

② 合計得点と同じの場合は、3回目の得点の多いチームを上位とし、以下2回目とする。

③ すべて同じ場合は、プレーをした選手の合計年齢の多いチームを上位とする。

④ 更に同じ場合は、抽選とする。

(5) 審判

① 相互審判とする

② 団体ダブルス戦・・・対戦するチームの中から1名ずつ選出する。

③ チーム別対抗B Tラリー戦・・・同じコートのにラリーを行うチームから2名を、最後のラリーは1回目にラリーを行ったチームから2名を選出する。

3 大会規定

(1) 参加者の年齢は、60歳以上（1962（昭和37）年4月1日以前に生まれた人）とする。

(2) 試合の組合せは、主催者及び主管団体で行う。

(3) ゼッケンは、主催者が用意したものを使用する。

(4) ユニフォーム等の服装については、特に定めない。（チーム内で同じものを着用することが望ましい。）